

科目区分	専門分野			科目番号	1404	曜日時間	
授業科目	地域・在宅看護論実習Ⅱ						
単位数	2 単位	時間	7 2 時間	開講時期	3年次	授業形態	臨地実習
担当教員	東 直子						
授業目的	地域で暮らす人々を支える看護活動と地域包括ケアシステムにおける看護活動を理解するとともに看護の役割を考え、地域で看護を実践するために必要な基礎的知識・技術・態度を習得する						
中核	地域共生社会の実現に向けた看護活動						
授業目標	1. 地域共生社会の実現に関連する関係職種と機関および連携を理解する 2. 地域で暮らす人々を支える看護活動を理解する 3. 地域包括ケアシステムにおける看護活動と組織活動を理解する 4. 地域共生社会の実現に向けた看護の役割を考える						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間			備考
	9日間	I. 地域共生社会の実現に関連する関係職種と機関および連携 1. 施設のオリエンテーションを受ける 2. 専門職の紹介を受ける II. 地域で暮らす人々を支える看護活動 1. 対象者の特徴についてオリエンテーションを受ける 2. 対象者の日々の過ごし方を知る 3. 看護職とともに行動し、看護活動を見学する 4. 実施可能な援助を実践する III. 地域包括ケアシステムにおける看護活動と組織活動 1. 看護職とともに行動し、看護活動を見学する 2. 多職種連携と協働における看護の役割を知る 3. 地域における組織活動の現状を知る IV. 地域共生社会の実現に向けた看護の役割 1. 臨地の学びを整理し、共有する 2. 地域共生社会の実現に向けた看護の役割をまとめる	I, II, III 臨地実習 IV 学内実習	72	各担当教員	実践活動の場以外の実習8時間	
終了後課題	「地域共生社会の実現に向けた看護の役割」のテーマで1200字レポート提出						
評価計画方法	臨地実習の評価表に基づく						
テキスト参考図書	既習したすべてのテキスト						
実務歴有	看護師・保健師：病院勤務 9年 看護教員：学校勤務 3年						
講義への反映	病院勤務の経験を活かし、状況に即した実習を展開する						
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること 学内実習（実践活動の場以外の実習）の詳細に関しては実習要項に記載あり						